



Academy of Osseointegration (AO) 24th Annual Meeting

日時：平成21年2月26(木)～28日(土)
場所：米国カリフォルニア州San Diego



八木原 淳史 (茨城県)

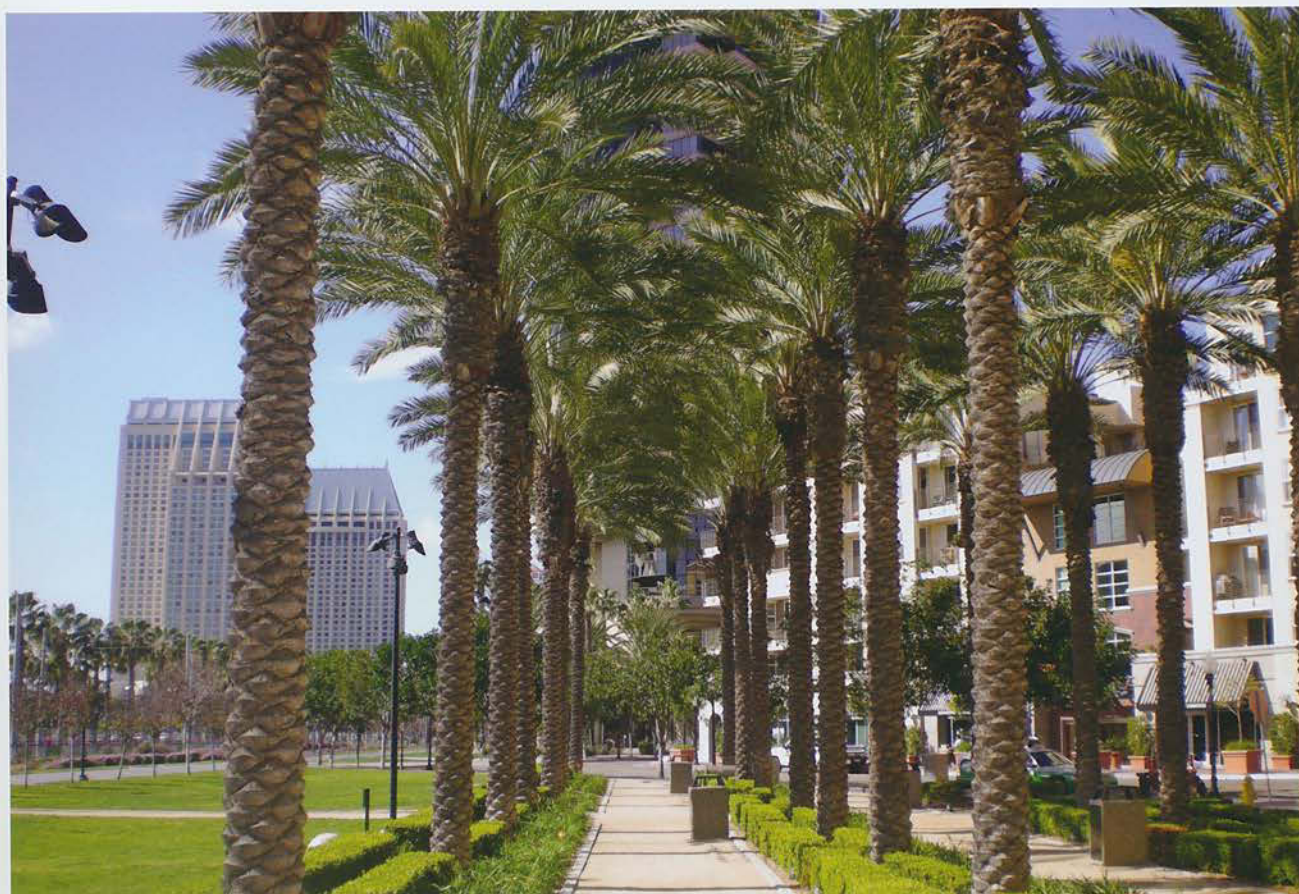
さる2月26日より3日間、米国カリフォルニア州San DiegoにてAcademy of Osseointegration (AO) 24th Annual Meetingが盛大に開催されました。個人的には昨年の23rd in Bostonに続く二度目の参加です。世界各国から多くの参加者と展示メーカーを集め、活気あふれる盛況振りでした。

1日目は、朝7時より、メインスポンサー各社によるCorporate Forum。ブースの外に用意された

ベーグルとコーヒーをほおぼりながら、華やかなプレゼンテーションを楽しみました。

午後からはOpening Symposiumが開始。今回のテーマである“A New Wave in Implant Therapy”について、各分野のスペシャリストが分析を行いました。

「このテクノロジーはゴールドスタンダードなのか。あるいは試験的なものなのか。大事なことは、確実な予知性は見えているのか。」やみくもに新しい



San Diego town

テクニックを追求するのではなく、患者さん主体の議論は、聞く価値にあふれていました。ちなみに、プレゼンテーションに用いているプロジェクターはすべてワイド画面で、どれも斬新です。いずれ日本でも、プレゼンはワイド画面が主流になるのではないのでしょうか。

夕刻からはPoster Presentationです。この時だけは、私も苦手な英語を駆使してディスカッションに参加しました。国際学校ポスターの演者は、質疑を受けることを非常に喜びます。

2日目は有料のRound Table Clinics、Limited Attendance Lectureが前日同様に朝7時から始まり、午後にはOral Clinical Researchでメンバーの口頭発表が行われました。夜はMarriott Hotelに場所を移してPresident Receptionとなります。この場所で、世界のデンティストと交流を持つことはとても刺激的です。今回、Poster Presentationのディスカッションが縁となり、親交を深めた韓国の臨床家が、私をソウルのオフィスへ招待してくれることになりました。思いがけない国際的な出会いに感動です。彼とは6月に訪韓して、さらに親睦を深めたいと思います。



Convention Center

論文で頻繁に見かける世界的ビッグネームのプレゼンは、ストーリー性、学術性、華やかさ、すべて目を見張るものがあります。国際学会でいつも感じることは、お祭りと会議をうまく融合させて、演者も展示者も、エンターテイメント感覚が格段に優れているということです。そしてこのイベントは、英語能力が十分でない、私のような外国人も十分その良さを堪能できるところに魅力があります。私もポスター、ひとつ出してみようかな？

来年はOrlando in Florida。皆様もいかがでしょうか？



Belser & Buser のセッションは超満員



朝7時の Continental Breakfast



大盛況の President's Reception



Seoul のDr.Jun と